

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

都道府県名:福岡県久留米市

1. 事業名	①女性労働者の活躍促進事業 ②しごと相談カフェ事業				
2. 実施期間	令和 7年 4月 1日 ～ 令和 8年 3月31日				
3. 女性活躍推進法に基づく 推進計画策定時期 (策定予定時期)	令和3年3月 (策定済・策定予定) ※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	R3	～	R7
4. 地域の実情と課題 ⇒要件①「地域性」	<p>①女性労働者の活躍促進事業 中小企業が多い本市では、企業の中での地位や待遇、能力開発の機会などについては、女性は男性と比較するとまだ整備が進んでいるとは、言いがたい。久留米市雇用実態調査では、市内企業の女性管理職等(役員・係長相当職含む)は近年18%前後で推移しており、2割に満たない。H29年度調査では役員25.1%、部長相当職10.1%、課長相当職13.4%、係長相当職19.9%で、女性管理職等(役員・係長相当職含む)は17.4%であり、企業に対する啓発や女性活躍に関する情報提供、女性労働者の育成がまだまだ必要である。</p> <p>②しごと相談カフェ事業 久留米市を含むハローワーク久留米管内の有効求人倍率は0.98倍(令和6年12月)と、全国値(1.25倍)を下回っている。全国と比べ、様々な困難を抱える方々の就職は特に難しい状況である。</p>				
5. 事業の趣旨・目的 ⇒要件①「地域性」	<p>①女性労働者の活躍促進事業 人口減少に伴う生産年齢人口が減少する中で、人々のニーズの多様化や社会のグローバル化、新しい価値の創造、リスク管理に対応する上でも、企業における人材の多様性(ダイバーシティ)を確保することは不可欠であり、女性活躍に関する啓発、女性社員労働者の能力開発の機会提供等を通して、女性が活躍できる職場環境づくりを促進する。 女性活躍推進法の改正を機に、管理職に占める女性労働者の登用推進が更に求められている中、女性リーダーに必要な知識やスキルの習得や女性管理職を目指すリーダー同士の交流を深め、社外のつながりを図る女性リーダー養成講座を実施し、市内中小企業における女性活躍の促進を図る。</p> <p>②しごと相談カフェ事業 少子高齢化の進行により企業の人材不足が深刻化する中、育児等を理由に離職した女性や就職に課題や困難を抱えている幅広い女性に対し、気軽に相談できる巡回型の就労相談を実施し、円滑な就職の実現を目指す。</p>				
6. 事業目標・重要業績評価 指標(KPI)(全体) ⇒要件②「見える化」		目標・KPI		目標値(時点)	現状値(時点)
	①令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)(人)	(アウトカム)	44,623 (R8.3.31)	42,490 (R6.3.31)
	②令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)(人)	(アウトカム)	44,623 (R8.3.31)	
	③事業目標(全体)	①講座参加者の満足度(%)	(アウトプット)	80 (R8.3.31)	
		②女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)(人)	(アウトカム)	44,623 (R8.3.31)	42,490 (R6.3.31)
	④事業KPI(全体)	①講座参加者の満足度(%)	(アウトプット)	80 (R8.3.31)	
②本事業を利用して就職に至った女性の年間人数(人)		(アウトカム)	20 (R8.3.31)		
7. 事業内容 ⇒要件①「地域性」 ⇒要件④「政策連携」	<p>①女性労働者の活躍促進事業 企業内の女性活躍に向けて、中堅の女性社員を対象に女性リーダー養成講座を実施する。なお、中小企業が多い地域の特性上、企業単独では開催しにくく、自社内では働く女性のロールモデルも見つけにくい状況であることから、ネットワーク化の促進を図るための集合型の講座とする。 また、令和7年度は、前期(講義の受講)→中間課題(職場での実践・自己評価)→後期(実施報告会)とした構成とし、受講者への伴走支援を実施する。講座受講後、各受講者が職場における課題の実践・自己評価を経た上で、報告会での他者評価やファシリテーターからの改善・アドバイス等を共有することで、受講者自身が自己の成長を実感し、習得したスキルを職場で活用していける講座とする。</p> <p>②しごと相談カフェ事業 市内の子育て支援施設等計15箇所を毎月巡回し、キャリアコンサルタント等の資格を持つ女性相談員がタブレット端末を利用し、就職活動に必要な準備、就労中に必要な保育施設情報、職業訓練情報など、気軽に相談できるよう匿名で個別相談を受ける。また、久留米地域職業訓練センターと緊密な連携を図り対象者への働きかけを強化することで、ブランクがあるなど課題を抱える女性が必要なスキルを身に付け就職することを後押しする。具体的な就職活動や職業訓練を希望する人には、ハローワークと一体的に運営している市の就労支援施設「久留米市ジョブプラザ」就労サポーターへつなぎ、職業紹介まで支援する。その他、多くの人が集まる商業施設で、ハローワークと連携した相談会を実施し、相談窓口にまで行きつづことができない人も含めて支援する。</p>				

8. 事業の実施により期待される効果	①女性労働者の活躍促進事業 女性労働者の能力開発の機会提供等を通して、女性の活躍を促進することで、働く女性の増加が期待できる。									
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	②しごと相談カフェ事業 様々な困難を抱える女性で就労に向けた準備が必要な方や、無業者等に対する個別就労相談を通じて、その後の具体的な専門就労支援窓口につなぐことにより、希望する就職先への就職や、就職決定者数の増加が期待される。									
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称 構成団体 各構成団体の主な連携内容 他の地方公共団体との連携	①女性労働者の活躍促進事業 ②しごと相談カフェ事業 ①②ともに久留米市雇用・就労推進協議会	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況 <table border="1"> <tr> <td>設置の有無</td><td>無</td><td>設置(公表)時期</td><td>未定</td><td>※連携体制が、法に基づく協議会の場合「○」を選択</td></tr> </table>			設置の有無	無	設置(公表)時期	未定	※連携体制が、法に基づく協議会の場合「○」を選択
設置の有無	無	設置(公表)時期	未定	※連携体制が、法に基づく協議会の場合「○」を選択						
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	▼いずれかに○ <input type="radio"/> ①実施済 <input type="radio"/> ②実施予定 <input type="radio"/> ③検討中 <input type="radio"/> ④実施予定なし	▼②選択時のみ入力 ⇒ 年 月から	▼取組内容(①、②選択時のみ入力)							
12. 担当者名及び連絡先	牛嶋		電話:	0942-30-9046	e-mail: rousei@city.kurume.fukuoka.jp					
13. 事業実施及び連携工程	様式2-2-1に記載 ⇒要件④「政策連携」									
14. 経費の内訳	様式2-2-2に記載									

注) 本様式はA4で3枚以内としてください。